

令和5年に特に注意を要する病害虫

水稲のイネキモグリバエ (イネカラバエ)



トマトの青枯病及びかいよう病



道央を中心に発生が目立った
畦畔のイネ科雑草除去・本種にも登録
のある箱施用剤で防除

高温多雨により各地で散発
土壌消毒や抵抗性台木
* 抵抗性台木を使う場合は、
穂木が地面に接しないように注意

てんさいの褐斑病



多発地域では次年度も発生に注意が必要
抵抗性の強い品種を栽培
初発直後からマンゼブ剤を期間とした防除を

ウリ科類の土壌病害



着果時期、収穫時期に株が萎れる
近年拡大傾向、毛細根を観察し早期発見を

注意を要する病害虫の詳細は、北海道病害虫防除所の
ホームページでご確認ください

連絡先 Contact

中央農業試験場
病虫部 予察診断グループ
0123-89-2001
central-agri@hro.or.jp

令和4年度に新たに発生した病害虫

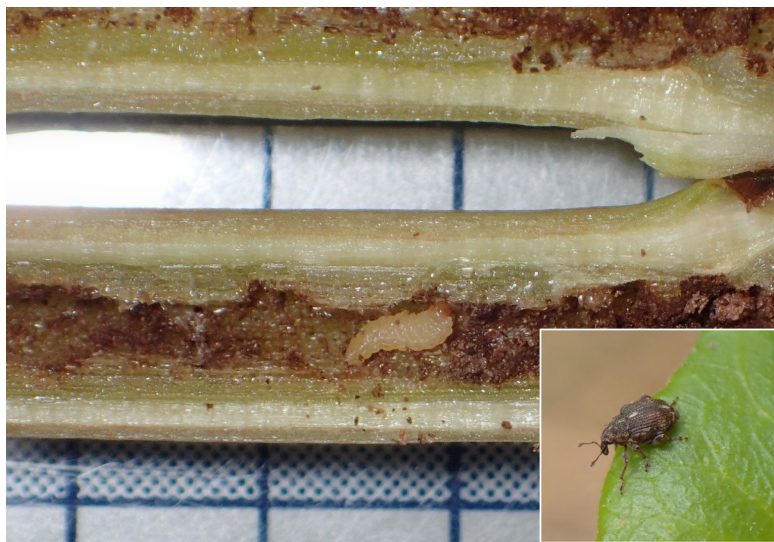
菜豆のホソヘリカメムシ



莢を吸汁

幼虫は、アリと見間違ふことがあるので注意

そばのタデノクチブトサルゾウムシ



上の葉の萎れや下の葉が黄化・脱落する

幼虫が茎内部を食害する

にんじんの斑紋萎縮病



葉に斑紋症状、赤化及び萎縮症状

黄化病より症状が激しい

トルコギキョウの斑点病



葉に黒いすす状の病斑

春と秋に発生

連絡先 Contact

注意を要する病害虫の詳細は、北海道病害虫防除所のホームページでご確認ください

中央農業試験場
病虫部 予察診断グループ
0123-89-2001
central-agri@hro.or.jp